

平成26年度 第1回教育研修委員会 議事要旨

日時:2014年4月18日(金)7:00～8:00

場所:国立京都国際会館 5階 555-B

出席者:米 和徳(担当理事)、種市 洋(委員長)、大川 淳、星地 亜都司、

田中 靖久、中村 雅也、根尾 昌志 各委員

コングレ 鈴木 規史、恩田 南

欠 席:竹林 庸雄、松山 幸弘、出沢 明 各委員

報告事項

1. 第12回研修コースについて

- ・ 第12回研修コースの実行予算案が運営事務局(コングレ)より説明され、承認された。実行予算において、例年との変更点は、企業説明会の会場費が追加された点であった。
- ・ 運営事務局(コングレ)より、4月18日時点での参加者申込者数は、コース88名、コース27名、コース40名と報告された。

2. クリニカルフェロー応募状況

- ・ 種市委員長より、長期と短期それぞれのクリニカルフェロー応募状況が報告された。
- ・ 米担当理事ならびに種市委員長より、本制度の修了者にはこれまで評議員会の場で修了証を渡していたが、今後は事務局より直接郵送されるという変更点が報告された。
- ・ 米担当理事ならびに種市委員長より、本制度が来年秋に見直されるため、次期教育委員会での検討事項として引き継ぐこと、また、専門医の研修施設とクリニカルフェローの受け入れ施設の兼ね合いについても今後検討すべき事項であることが確認された。

審議事項

1. 第13回研修コースについて

- ・ 運営事務局の委託先企業については、会場の調整等の関係上、原則、脊椎脊髄病学会学術集会本体と同じ運営会社が好ましいため、次回44回学術集会を担当しているコングレを研修コースの運営事務局として、委員会より推薦することが承認された。最終審議については、次回理事会の場で行われる。
- ・ 種市委員長より、第13回研修コースは44回学術集会の3日目である4月18日(土)に開催すること、開始時間については、学術集会のプログラムと時間が重なることが問題ないか、会長の田口先生に最終的に確認する必要があることが確認された。
- ・ コングレ(運営事務局)より、案1:44回学術集会会場の福岡国際会議場で完結する場合と、案2:アクロス福岡にて コースの講義と実技を行う場合の、フロアプランと概算見積りが説明された。米担当理事より、アクロス福岡は学術集会の会場から離れているため、福岡国際会議場と隣接している福岡サンパレスの利用のご提案をいただいた。同会場を借りられないか、コングレにて確認する。

2. 今後の研修コースのあり方

- ・ コースの参加申込がここ数年伸びないため、整形外科医が苦手とする分野をテーマにする、専門医の受験前と受験後のコースを作るなど、コースの存在意義を再検討する必要があることが話し合われた。

3. 次回、委員会開催日程について

- ・ 次期担当理事、委員長、委員については、2014年5月の日本整形外科学会中の理事会にて決定する。
- ・ 次回委員会については、2014年7月17日(木)～18日(金)の第47回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会中の開催とする。

4. その他

- ・ 米担当理事より、任期満了につき、4年間の総括のご挨拶をいただいた。

以上